

関係各位

有限会社エコ・ライス新潟



湖西市から届いた支援物資

東日本大震災 愛知と新潟、自治体が協力！

食物アレルギー 緊急支援を本格的に開始

支援第2弾 岩手県腎臓病患者協議会に物資を届ける

○ 盛岡、仙台にアレルギー支援拠点を開設します！ ○



支援のイメージ図：日本海ルートを活用

現在、エコ・ライス新潟に地域を越えて支援物資が届いています。その中で、災害ボランティアコーディネーター(湖西市)の前田展雄さんの尽力で、**静岡県湖西市**の備蓄品「アレルギー対応アルファーマ」2500食の提供を受けました。自治体が民間団体の活動に積極的に支援を頂く、**官・民**を越えた協力です。

明日より、アレルギー支援ネットワークとともに仙台市に入り、食物アレルギー支援拠点を開設の準備に入ります。愛知を中心にアレルギー支援物資を調達し、長岡の当社を物流倉庫にし、仙台・盛岡への配送を担当します。支援拠点からの各避難所等には、地域の配送バイクボランティアを募ります。拠点予定地は被災し使用可能か耐震確認中です。

福島から新潟への避難者のアレルギー支援は、新潟市の**わんぱくアトピッチクラブ**が担当します。地域、行政と民間団体の枠を越えて支援をして参ります。

○ 岩手県腎臓病患者連絡協議会に支援物資を届けました ○

上越市の山崎幸男さん(山崎農園)、津南町の小林美津代さん(割野きのご組合)、豊永有(エコ・ライス新潟)の3名で、岩手県腎臓病患者連絡協議会へ日帰りの強行日程で物資を運びました。水(原信労組、ベータ食品)、マスク・消毒液(山崎薬局)、はんぶん米(エコ・ライス新潟)等の2トン車分です。ご協力・ご支援を頂いた皆様に、感謝申し上げます。今後も順次活動の報告を致します。



透析患者用の食料品に加えて、消毒液やマスクなど衛生用品も。次回はおむつ、下着、生理用品も届けます。



緊急車両専用になった高速道路のSAのスタンドでさえ燃料は売り切れ状態。緊急車両も困ってました。



予備用に軽油ポリタンク7本を持ち込み、なんとか盛岡を往復できました。



盛岡市内のセブンイレブン。食料が品切れ状態。にも関わらず「遠くからありがとう」と店員からギフト券をもらいました。感謝！

【 問合せ先：(有)エコ・ライス新潟 豊永有(トヨナガユウ) 】

〒954-0181 新潟県長岡市脇川新田町字前島 970-100

TEL 0258-66-0070 mobile 090-6458-5535

e-mail eco-net@nekonet.ne.jp